



# 願應寺たより

Vol.IV 令和6年8月

## 春季永代経法要

まだまだ暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。能登の震災から半年以上たちましたが、思うように復興が進んでいないようです。この猛暑の中、被災地での生活はいかなるものかと、想像しただけで辛く悲しい気持ちになります。春の永代経で皆様にお寄せ頂いた全てのお志は、

本山を通じて被災地へご寄付させて頂きました。

総額二十二万三千三百

二十八円でした。

誠にありがとうございました。無事に法要をお勤めできましたこと、心より感謝申し上げます。



お斎 精進ちらし寿司

年々暑さが厳しくなつてきたので、何か暑さ対策はできないかと思い、今年の納骨法要では本堂にスポットクーラーを導入しました。が、五十年前に建てられた本堂では電力をまかないきることができず、またもん稼働したのは一台のみ！

来年は快適にお参りして頂けるよう工夫したいと思います。大変お暑い中、ご参詣くださいました皆様、誠にありがとうございました。

## 納骨法要



劇作家 福田恆存

今日のことば  
人生とは自由を求めることが  
人生とは運命を受け入れ、  
取り換え不可能なその役割を  
全うすることだ  
自由を求める生き方は奴隸  
の思考である

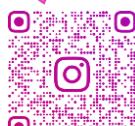
得度式当日、儀式を終えて法衣を身にまとった息子を前に、尊い決断をしてくれたなあと涙がこぼれました。長男の成長を小さいころから暖かく見守り、喜んで下さった皆様、このような日を迎えたこと心より感謝申しあげます。

合掌



お寺の日々の  
様子を配信  
しています

イベント等の  
ご案内を配信  
しています。



インスタグラム



公式LINE

是非ご登録下さい(△△△)

八月七日に長男が京都本山にて得度式を受けて参りました。

真宗大谷派では親鸞聖人が九歳で得度を受けたことになり、九歳になると得度（仏門に入ること）を受けることができるようになります。本人の意思に委ねておりましたが、長男に受けるか否かを尋ねると、「受ける」と一つ返事でかえってきました。

た。

真宗大谷派では親鸞聖人が九歳で得度を受けたことにな

らい、九歳になると得度（仏門に入ること）を受けること

ができるようになります。本人の意思に委ねておりました

が、長男に受けるか否かを尋ねると、「受ける」と一つ返

事でかえってきました。